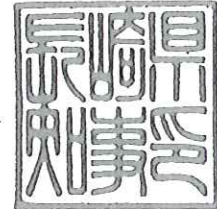


平成25年1月

事業主各位

長崎県知事 中村 法道



長崎労働局長 中原 正裕



新規学卒者の採用枠の拡大について（協力依頼）

長崎県政及び労働行政の運営につきましては、日頃から格段のご配慮を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、昨今の経済情勢は、先行きの不確実性が強い状況にあり、雇用環境も一部には改善傾向がみられるものの、まだまだ厳しい状況にあります。

このような中、平成25年3月卒業予定の新規学卒者の就職環境においても、引き続き厳しい状況が続いており、昨年10月末現在で県内就職を希望する未内定高校生は967人、大学生等で1,030人と依然として多く、このままでは、県外就職へ希望を変更せざるを得ない者や、未就職のまま卒業する生徒・学生が多数生じることとなります。

毎年、半数近くの新規学卒者が県外へ就職している状況の中、長崎労働局（ハローワーク）と長崎県では、次世代を担う若者の県内就職の促進を目的として、事業主の皆さまに1人でも多くの新規学卒者を採用していただくようお願いしているところであります。

県内での就職を希望する若者に是非とも地元で働き、郷土の活性化の一翼を担ってもらえるよう、事業主の皆さまの更なるご理解とご協力を賜りたくお願い申し上げます。

次世代の社会や企業の発展を担う若者の雇用機会を確保し、県内就職を促進するため、来春の新規学卒者の採用枠の拡大とハローワークへの一日も早い求人票の提出につきまして、何卒よろしくようお願い申し上げます。